



Medical Fair Thailand 2023 & タイリハビリテーション業界の視察

訪問都市：バンコク及び近郊都市（タイ王国）

- タイで医療・リハビリ業界最大の「Medical Fair Thailand 2023」に参加（通訳同行）
（東南アジア地区への販路開拓を検討するには最適な展示会です。）
- タイ政府関係者による、タイの福祉事情レクチャー・討議を実施
- タイの病院および介護施設の訪問による、医療・福祉用具の利用の視察・討議を実施。
- 現地の介護用品販売店への訪問と、顧客への適合・供給状況を視察。
- 現地進出の日系福祉用具企業などとの交流と情報交換（夕食懇親会を開催）。

<旅行期間と旅行代金>

2023年9月14日（木）～9月19日（火）¥298,000（展示会及び視察費用を含む）

（注）：別途に燃油サーチャージ・空港諸税等約45,000円が必要となります。

1名1室のホテル利用をご希望のかたは50,000円の追加料金が必要です。

日本国内の空港からご出発の方は国内線乗継割引運賃がご利用できます。

現地滞在延長等ご相談に応じます。

募集人員：22名様（視察先の受け入れ定員がありますので、お早目にお申込み下さい。）



共同企画：（公財）テクノエイド協会 （一社）日本福祉用具・生活支援用具協会（JASPA）
コーディネーター：渡邊慎一（横浜市総合リハビリテーションセンター）
後援：（一社）日本福祉用具供給協会 （一社）全国福祉用具専門相談員協会
協力：（株）メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン（MDJ）

旅行企画手配実施：株式会社東京国際ツアーズ
（観光庁長官登録旅行業第1353号・日本旅行業協会・JATA正会員）
〒116-0002 東京都荒川区荒川3-74-6-301 担当：川上尚志
TEL：03-6806-7820 / e-mail: kawakami@ti-tours.com

企画協力：CBRコーディネーション 外村龍生
〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘4-22-38
TEL (FAX)：045-901-7068 / e-mail: t-tonomura@coda.ocn.ne.jp

起案日：2023年5月31日

■ご参加のおすすめ

今年9月にタイのバンコクで開催されるタイ国最大の医療機器・ヘルスケア用品の展示会「Medical Fair Thailand 2023」が開催されます。当協会では、日本福祉用具・生活支援用具協会との共同企画により、海外視察研修を企画いたしました。東南アジアの福祉用具の状況や日本から東南アジアに向けて販路開拓を考える上で参考となる展示会です。それに併せて、病院、介護施設、現地介護用品販売店の視察、現地福祉事情のレクチャーなどを行います。今回も、前回に引き続き、福祉用具の専門家である横浜市総合リハビリテーションセンターの渡邊 慎一 副センター長（元厚生労働省老健局振興課福祉用具・住宅改修指導官）に、コーディネーターとして参加していただき、専門職の立場から福祉用具への関わり方と活用の実際についてご指導いただきます。

介護現場で専門職として活躍されている方、福祉用具の研究開発や製造・供給に関わる方、保健福祉の行政に携わっている方など多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

公益財団法人テクノエイド協会

理事長 大橋 謙策

■海外研修ご挨拶

一般社団法人日本福祉用具・生活支援用具協会（JASPA）では、福祉用具の安全性への取り組みに加え、最新のロボット技術の適用や、今後の拡大が期待される海外展開を見据えた福祉用具の普及・啓発を積極的に進めております。

JASPA では、これまで福祉分野に先進的な欧州を中心に、「REHACARE 展」及び近隣施設への海外視察研修を行って参りました。今年度は、海外への進出に視点を移し、ASEAN 諸国で高齢化社会に突入したタイ王国への海外視察研修を「MEDICAL FAIR Thailand 2023 展」を中心に計画いたしました。今後、日本企業が海外に進出するにあたり、ASEAN 諸国の現状の把握と、海外進出の可能性を知る場として、大変有効となる海外視察研修であると考えております。

今回の海外視察研修は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、4年ぶりの開催となります。「MEDICAL FAIR Thailand 2023 展」の視察のみでなく、政府関係者からのレクチャーや富裕層・庶民層向けの医療・介護施設の視察などを盛り込んでおります。特に産業界からのご参加をいただきたく存じます。

一般社団法人 日本福祉用具・生活支援用具協会

会 長 花岡 徹

国際交流部会長 大山 雅昭

■海外研修ご挨拶

介護保険制度の創設等、我が国はこれまで急激な高齢化を社会課題としてきました。今後は人口の減少、現役世代の急減とともに医療・介護のニーズが高まるなか、医師や介護士が不足し、十分な医療・介護が受けられない、社会保障費が増大して介護保険制度等の持続ができるのかなどの「2040 年問題」が社会課題となり、社会保障制度のあり方について見直しの議論が進んでいるところです。

今回視察するタイの 65 歳以上の 人口の割合は、2021 年時点で 13.5%（日本 28.7%）であり、2030 年には 20%になると予測されています。また 1960 年代のタイにおける合計特殊出生率は約 6 であったものが、現在は 1.3 となり、生産年齢人口も減少するなど日本と同様に高齢者を支える体制づくりが急務となっています。

我が国の介護保険の福祉用具サービスは、居宅サービスでは介護支援（ケアマネジメント）について利用率が高く、約 240 万人が利用しており、高齢者にとって福祉用具は大変身近なものとなりました。今回の視察では、タイの社会保障の仕組、居宅や施設等の介護サービスの状況、福祉用具の普及状況等、テクノロジーが医療や介護現場でどのように活用されているのかなどについて、多くの情報を得る機会になると思います。

諸外国の福祉用具やその支給体制を知ることによって、高齢者や障害者の自立を支援することともに、我が国は今後どうあるべきかについて考えるきっかけになればと思います。

視察中にご参加の皆様とできる限り多くの時間を共有し、語り合える機会を持ちたいと考えています。

コーディネーター 渡邊 慎一

■コーディネーターのご紹介

渡邊 慎一（わたなべ・しんいち）1961 年生まれ

履 歴： 横浜市総合リハビリテーションセンター 副センター長（元 厚生労働省 福祉用具・住宅改修指導官）
厚生労働省老健局 参与（介護ロボット担当）
一般社団法人神奈川県作業療法士会 顧問
一般社団法人福祉用具専門相談員協会 理事
公益財団法人テクノエイド協会 理事

著 書： 地域リハビリテーション・マニュアル（共著 三輪書店）
福祉用具専門相談員研修指導テキスト（中央法規出版）

視察先・研修のご案内:

■MedicalFairThiland2023

10 回目の開催になる「Medical Fair Thailand」はタイ最大の医療機器・ヘルスケア用品の展示会であると同時に、シンガポールで開催される「Medical Fair Asia」と隔年交代で実施されるアジア最大規模の展示会です。前回(2019 年)開催時には 70 の国から 900 社を超える展示があり、4 年ぶりの開催となる今回も多く参加が見込まれています。また、タイの医療水準は ASEAN 諸国内ではトップクラスであり、富裕層向け病院などは医療ツーリズムにも注力し、多数の集客を得ています。一方、介護分野はまだ未成熟な状態も見受けられ、現状を知ると同時に今後の日本から東南アジアに向けて販路開拓に大きな期待が寄せられており、状況把握には欠かせない展示会です。

今回の展示会は 3 つのテーマに沿った展示が行われます。

・Community Care Pavilion

東南アジアの高齢者人口は 2035 年までに全人口の 15%を占めると予想され、遠隔治療・リハビリテーション機器・介護用品のニーズに加え、今回はメンタルヘルス問題に関する展示が行われます。

・Start-Up Park

新しく革新的な企業が最新の技術を披露する場が設けられます。ビックデータや AI などを用いた最新医療・ヘルスケアへの適用など、最新テクノロジーの実体験が行えます。

・Medical Manufacturing Pavilion

医療製造技術に焦点を当てた特別テーマパビリオンです。新材料からナノテクノロジーなど、上流から下流までの医療・介護用品が揃います。

会場:バンコク国際展示会会場 (BITEC) 会期:2023 年 9 月 13 日(水)~15 日(金)

* 詳細情報:メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン(MDJ) 専任担当 服部浩徳氏

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ・ガーデンコート 7F

Tel:03-5210-9951 Fax: 03-5210-9959

e-mail: hattori@messe-dus.co.jp Web: www.messe-dus.co.jp

■タイ政府関係者による、タイの福祉事情レクチャー・討議

タイ政府で医療・福祉・健康を担当する保健省より、施策の中核を担っておられる方をお招きし、タイにおける医療・福祉の状況、医療・福祉・健康事業の方向性、日本の医療・福祉施設での運用や福祉用具などへの期待などに関するレクチャーをいただきます。また、新たな連携などの討議を予定しています。

■タイの病院及び福祉施設への訪問・視察

タイでは、富裕層向けと庶民層向けの病院や福祉施設が分かれています。それぞれの病院や施設を訪問し、医療・介護の状況や、医療機器・福祉用具の利用の状況などの視察を行うと共に、医療・介護職員からの状況や期待に関する討議を行います。ASEAN 諸国における現状を正確に把握し、日本企業の進出・日本製品の販路拡大のヒントを見つけます。

■現地の介護用品販売店への訪問・供給状況などの視察

タイで販売されている福祉用具の現状を把握するため、介護用品販売店へ訪問し、福祉用具の現状と供給状況のヒアリングを行います。タイでは、福祉用具を周辺諸国から輸入しており、それぞれの国の製品への評価や期待などの情報が得られます。

■現地進出の日系福祉用具企業などとの交流

既にタイに進出されている企業などとの交流をとおして、海外への進出へのノウハウ・苦労談などをうかがい、新たなネットワーク形成を行います。

* 現地協力者 (訪問先の選定等): KAIGO Life Co. Ltd 取締役 早矢仕 真史氏

<MedicalFairThailan2023 視察コース 6日間 日程表>

< ご旅行代金 >

6日間（5泊6日） ￥298,000（1人部屋追加代金 50,000円）

※ご旅行代金は、お一人あたり、2名1室利用時の費用になります。

※空港税等の諸税、燃油サーチャージ（約¥40,000）は含まれておりませんので、別途必要となります。

※国内線乗継の割引運賃がご利用できますので、お問合せください。

※ツアー利用以外の航路を希望する場合には別途お問合せください。

■利用航空会社：全日空

■募集定員：定員：22名（最少催行人員15名）

*15名以上の参加でツアーを実施いたします。（添乗員が同行いたします。）

■申込締切日：7月10日（月）※締切日後も、空席があれば参加可能です。

■宿泊ホテル：AIRA Hotel Bangkok（4つ星クラス）

*ホテルは利用予定になりますので、同等クラスのホテルを利用する場合があります

MEDICAL FAIR THAILAND 2023 視察ツアー						
2023年	場所	交通機関	時間	視察コース		
9月14日 (木)				羽田空港に集合		
	羽田	NH847	10:50	バンコク空港へ		
	バンコク		15:30	空港着		
		専用車		ホテルへ		
			18:30	現地福祉事情のレクチャー・夕食懇親会(～21:00)		
				宿泊：AIRA HOTEL	食事:朝×昼×夜○	
9月15日 (金)	バンコク					
		地下鉄		MEDICAL FAIRへ(10-17)		
				* 日本語通訳が同行します		
				宿泊：AIRA HOTEL	食事:朝○昼×夜×	
9月16日 (土)	バンコク					
		専用車	終日	病院・介護施設視察		
				* 日本語通訳が同行します		
				宿泊：AIRA HOTEL	食事:朝○昼○夜×	
9月17日 (日)	バンコク					
		専用車	終日	バンコク郊外の現地介護用品販売店の訪問		
				* 日本語通訳が同行します		
				宿泊：AIRA HOTEL	食事:朝○昼○夜×	
9月18日 (月・祝)	バンコク					
		専用車	終日	病院・介護施設視察		
				* 日本語通訳が同行します		
				宿泊：AIRA HOTEL	食事:朝○昼○夜×	
9月19日 (火)	バンコク	専用車	朝	空港へ		
		NH848	10:35	羽田空港へ		
			19:00	羽田空港着		

* 視察先は交渉中の箇所を含みますので、視察対象名および訪問順序が変更になることがあります。

Medical Fair Thailand 2023 ご参加申込書

この申込書は渡航書類を作成する基本データになります。もれなく正確に楷書でご記入ください。 お申込日： 月 日

フリガナ 氏 名 (漢字)	(姓)	(名)	☐ 男 ☐ 女	国 籍	☐ 日本 ☐ その他()	煙 草	☐ 喫煙 ☐ 禁煙	
パスポート Name (ローマ字)	(姓/Surname)	(名/Given Name)	生年 月 日	西暦 (☐ 大正 ☐ 昭和 ☐ 平成 年 月 日 年)				
フリガナ 現住所	〒 —							
電話番号： — —								
メールアドレス： — —								
勤務先	会社名			所属先				
	住所	〒 —						
電話番号： — —								
メールアドレス： — —								
緊急連絡先 (日本国内)	お名前：			続柄：				
	住所：			電話番号：				

書類の送付先	☐ 勤務先	☐ 自宅住所
	☐ その他（住所等をご記入ください）	

個室希望	☐ 2名1室で良い ☐ 1名1室を希望する（追加料金5万円がかかります）
国内線乗り継ぎ	

■2024年3月14日以降も有効なパスポートをお持ちですか？

タイへのご旅行には出国時に6か月以上の有効期限が必要です。
お申込時にパスポートの顔写真ページのコピーもご提出をお願いします。

備考	お部屋割りの希望や、ビジネスクラス利用の希望等ありましたらご記載ください。
----	---------------------------------------